

医療機関の働き方改革を支援 業務量調査（職場の業務可視化）のご案内

タスクシフト実施のための業務量調査が有効です！

コロナ禍において一層難しい環境に置かれる病院経営。

医師等の長時間労働などの厳しい勤務環境の改善や、業務効率化に資するICTの利活用は待ったなしの状況です。

早速業務量調査からはじめましょう！



対象 次のようなお悩みを持たれた病院を、ご支援するサービスです。

- 「人件費が増えている。生産性が上がらない」
- 「医師の業務量が増えている」
- 「医師事務作業補助者の活用ができていない」
- 「職種別人員数は多いのに、現場では『忙しい』という声がある」

工程 業務量調査のプロセス

STEP 1

現状分析

I 医療職の業務量分析

タスクシフト分野
勤務環境分野

II 診療機能分析

生産性分析
レセプト分析
運営改善等

STEP 2

ヒアリング・改善提案

ヒアリング

結果報告

改善提案

STEP 3

報告会

実現性の高い医師の時間外削減への提案報告

報告テーマ

- ・労働時間削減目標
- ・労務管理
- ・意識改革・啓発
- ・タスクシフティング
- ・医師の業務見直し
- ・勤務環境改善

収益改善・生産性向上



ご支援期間

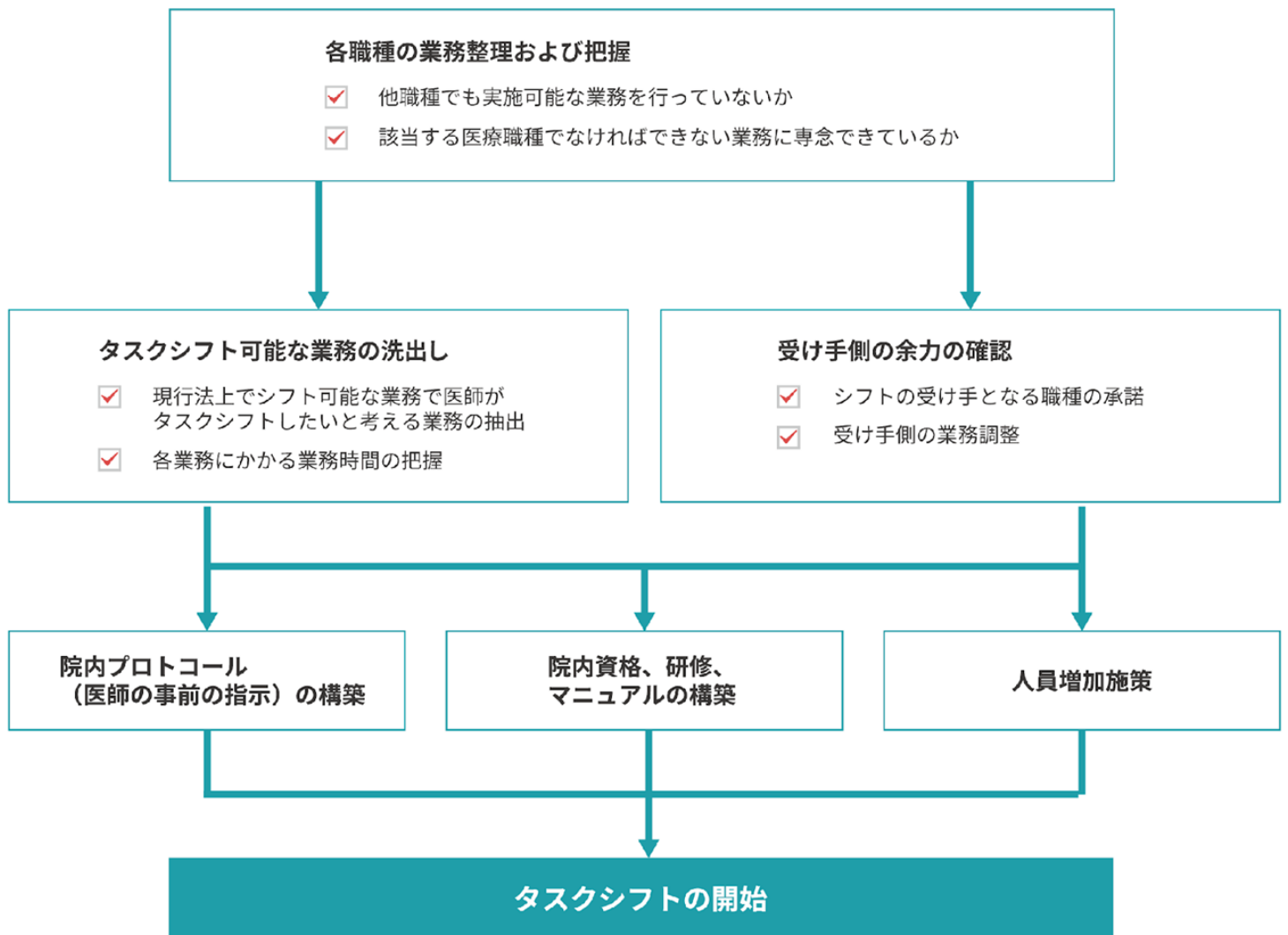
ご契約締結より2ヶ月～3ヶ月程度

ご支援金額

200万円～300万円程度

*病院規模及び対象数により
支援期間・支援金額は異なります。

タスクシフト実施までの流れ



まずはオンラインでの情報交換を、お試しください

<https://link.nkgr.co.jp/form/onlinebrestsosiki>

（クリックすると、専用フォームが開きます）